

## 武蔵野銀行との包括提携

平成28年3月25日、当行は埼玉県を地盤とする武蔵野銀行と包括提携(千葉・武蔵野アライアンス)契約を結びました。



契約締結式の様子



武蔵野銀行 加藤喜久雄頭取

### 提携の目的

両行が、それぞれの地元で築き上げた営業基盤やブランドを最大限活かしながら、ノウハウを結集して相互に有効活用することで、更なる地方創生への貢献や、地域経済の発展に寄与してまいります。地域のお客さまに対しては、今まで以上に利便性の高いサービスを提供するとともに、様々な面でコスト削減を図ってまいります。

### 提携の内容

当行のグループ会社を活用した資産運用商品の共同販売やフィンテック分野での共同開発などを考えています。また、コスト削減の観点では、両行の本部集中部門やコールセンターなどバックオフィスを共同化することを検討しています。

### 提携の相手

当行と武蔵野銀行は、以下の点から、提携することで高い効果が得られ、信頼できるベストパートナーであると考えています。

- ①地域経済・お客さまを第一に考えるという理念が一致。
- ②マーケット環境が近しく、首都圏特有の課題を共有。
- ③地理的に近接しているながら、店舗網の重複が少ない。



### 推進態勢

提携発表後、両行より数百の連携施策のアイデアが出てきており、これらを分野ごと11の分科会が実現に向けた検討を行っています。

